

2019年 9月
尚徳福祉会
末長こぐま保育園



今年の夏は本当に厳しい暑さが続きましたね。咳や鼻水など体調面を優先し、水遊びも数回しかできませんでした。子どもたちはとても喜んでいました。まだ暑かったり涼しかったりと気温の変化が激しいと思いますが、日中も風は秋を感じられるようになりました。少しずつ外遊びの機会を増やしていきたいと思っています。



「じぶんで！」

コップを自分でもって飲めるようになったり、スプーンを握って口に運んで食べようとしたり、「じぶんで！」の気持ちが少しずつ出てきている子どもたちです。こちらが手伝おうとするとそれも嫌なようで、コップやスプーンを離さないこともあります。

「じぶんで〜」のときもあれば、やってほしいと要求が強かったり、思い通りにならないと泣いたり感情を表現するのも「自我」の芽生えです。「じぶんで〜」の気持ちを大切にしながら、さりげない援助をしてあげると「できた」ことの満足感が味わえ、「上手だね」の声かけにとってもうれしそうに笑い、どんどんやろうとします。

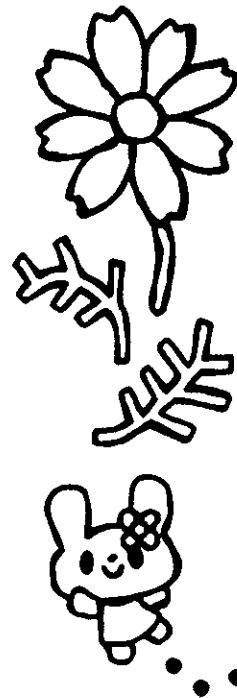
言葉もよく聞いて理解しているので、言葉かけを大切にしながら気持ちによりそいながら一人ひとりと関わることで次にすること（例えば食事のときにエプロンをつける）の見通しをもった行動ができるようになってきました。

子どもたちの様子

はいはい、伝い歩き、一人歩きと、この夏でぐーんと成長した子どもたち。ホールや園庭に行くことが大好きで「行くよ！」と声をかけるとうれしそうに集まってきます。

ホールではマットで作った大きな山や巧技台によじ登ったり、ころころ転がったりと全身をたくさん動かして遊んでいます。

園庭では砂遊びはもちろん、興味のあることを見つけて自分から動き、探索遊びを楽しむようになってきました。これからの季節過ごしやすくなるので園庭遊びやお散歩など自然を感じながら、子どもたちの興味のあることに一緒に触れ、共感し気持ちを言葉で代弁しながらいろいろな活動を楽しんでいこうと思っています。



お知らせ・お願い

*汗をかいたり、外遊びをしたりするときにはシャワー、体拭きをします。引続きプールカード、タオルの用意をお願いします。

*これから朝夕涼しくなってきますが、日中は気温も上がり暑いこともあります。ロッカーに半袖、半ズボン、肌着、薄手の長袖、長ズボンを入れてください。気温や体調をみながら調節していきます。

